

- ◆企画名 KU バザー
 日程 2017年10月16日(月)～10月17日(火)
 場所 総合学生会館凜風館1階 ピアエリア
 参加者数 46名(ピア・サポーター5名、研修生7名、留学生34名)
 目的

本学学生及び職員から提供された、家に眠っている日用雑貨(使用・未使用は問わない)を中心とする物品を KU バザーの場で本学全留学生に無償提供することで、留学生の生活における利便性向上を図る。

内 容

10月16日(月)、17日(火)両日とも以下のスケジュールにて行った。

10:40 会場設営(受付)

雨天であったため凜風館1階ピアエリアにて行った。

12:10 イベント開始

参加者は受付でチェックインしてから入場。同時に Facebook への掲載許可をたずねた。

また、スタッフが随時巡回をし、物品の説明などを参加者に行い、イベントの様子を写真におさめた。



13:30 イベント終了、撤去作業開始

フィードバックし、スタッフ用にオンラインで共有(スマートフォンアプリを利用)、翌日にその改善を反映できるように準備を行った。また、Facebook ページにイベントの様子をアップロードし、参加者への謝辞とした。

14:30 解散

効 果

- ・留学生活が始まったばかりの留学生たちに対して、無償で実際に春学期まで他の留学生が使用していた生活に役立つ物品(特に衣服など)を提供することができた。
- ・今まで KU ブリッジのメンバーと面識がなかった留学生でも、事前申し込みがいないイベントのため参加がしやすかった。

改 善 点

- ・雨天の影響で凜風館1階ピアエリアでの実施だったため、会場が狭く、参加者が入場する際の手続きに時間がかかった。
→参加者が動きやすい会場の動線づくりを心掛け、スタッフそれぞれが周りを見て行動する。
- ・参加者が物品を持ち帰る際のツールが不足していた。
→何度も行っている企画なので過去の経験を生かし、必要な準備物のチェック項目を設ける。

感 想

両日とも雨天で屋内での開催だったが、多くの留学生が来場し、それぞれが必要と感じた物品を持ち帰っていた。春学期に関西大学を去った留学生が、日本に置いて帰ってくれた物品によって、秋学期入学の留学生の日本での新生活が少しでも楽しいものになれば嬉しいと思う。思い思いに物品を選ぶ留学生の表情を見て、運営スタッフも KU バザーがもたらす効果を実感した。今後も引き続き KU バザーを行っていきたい。